

# MINAMI OGIKUBO LIBRARY



2024年2月号 NO.363



杉並区立南荻窪図書館

杉並区南荻窪 1-10-2 ☎03-3335-7377

玄関展示  
演劇の世界

2月10日は、日本初の洋風劇場である帝国劇場が完成した日で、観劇の日と言われています。観劇の日にちなんで、色々な演劇についての本を集めてみました。



『身体的物語論』

蜷川幸雄 著/徳間書店/770円

演劇における若者と老人の身体性と狂気、日本人と物語の相関関係、時代の変化。演出家・蜷川幸雄が語る、身体と物語と半世紀の演劇史。

『大衆演劇へようこそ』

おーちようこ 著/星海社/775円

距離が近い、木戸銭が安い、芝居で泣き笑い、舞踊ショーではため息と悲鳴が。「大衆演劇」は会いに行けるアイドルの原点だ！今も進化し続ける「大衆演劇人」のリアルな声を届ける。

『ミュージカルの歴史』

宮本直美 著/中央公論新社/A(新書 NO 2702)

19世紀アメリカで誕生したミュージカル。ブロードウェイへの音楽供給から、2.5次元まで、その本質を音楽に注目し歴史を辿りつつ、「なぜ突然歌いだすのか」という最大の謎に迫る。

『浅利慶太 -叛逆と正統- 劇団四季をつくった男』

梅津齊 著/日之出出版/775円

我が国の社会に演劇とミュージカルを位置づけた浅利慶太。劇団創立、人脈、転機となる数々の作品。欠くことができないキーワードから、人間・浅利慶太に迫る。



『今年カラダ改善』

今年こそは自宅でできるストレッチやマッサージを始めてカラダ改善しませんか？無理なく短時間でも効果が出る本を集めました。

『ピラティス大全』

菅原順二 監修/成美堂出版/781.4円

ピラティスの基本的な動きが身につくエクササイズを、スタート時の体のポジション別に紹介。目的別ピラティスプログラムも掲載。



『食について考えよう』

私たちが毎日おいしいものを食べている一方、様々な食糧問題が生じています。生きる上でかかせない食について、今一度考えてみましょう。

『持続可能な社会における食料問題』

橋本直樹 著/筑波書房/612円

日本の農業と食生活を続けるために、持続可能な社会への転換を迫られている。様々なテーマで、未来における食と農の在り方を論じる。

人気予約本 BEST 10 (2023年12月16日～2024年1月15日)

順位	書名	著者名	出版社	予約数	ジャンル
1	大ピンチすかん [2]	鈴木のりたけ	小学館	193	絵本
2	人間標本	湊かなえ	KADOKAWA	147	小説 (日本)
3	黄色い家	川上未映子	中央公論新社	125	小説 (日本)
4	きみのお金は誰のため	田内 学	東洋経済新報社	117	経済
5	変な家 [1]	雨穴	飛鳥新社	115	小説 (日本)
6	可燃物	米澤穂信	文藝春秋	113	小説 (日本)
7	変な家 [2]	雨穴	飛鳥新社	108	小説 (日本)
8	風に立つ	柚月裕子	中央公論新社	101	小説 (日本)
8	まいまいつぶろ	村木 嵐	幻冬舎	101	小説 (日本)
10	皇を編む	凧良ゆう	講談社	98	小説 (日本)

※ここ1ヶ月間に杉並区で新たに予約が増えた本です。

新着図書 (毎週、火・金に新着図書到着)



『ペルシア文化が彩る魅惑の国イラン』

杉森健一 著/イカロス出版/292.7円

人智が詰め込まれた芸術・ペルシア建築、息をのむ絶景、ホスピタリティ。イランの魅力をはじめ、歴史や芸術文化、必見スポット、ペルシア料理などを写真を交えて紹介する。

『アイヌもやもや』  
北原モコトウナシ 著/316.8円

教科書に載っているのは、伝統的な衣装をまとった姿だけ。アイヌをとりまく「もや」の正体を、漫画を交えながら徹底考察。

『ツレが「ひと」ではなかった』  
川森博司 著/388円

「ひと」と「ひと以外(動物・異人・他界の者)」が婚姻を結ぶ説話「異類婚姻譚」。様々なテーマに彩られた異類婚の世界を紹介する。

『美味しいサンマはなぜ消えたのか?』  
川本大吾 著/662円

冷凍技術が発達し輸入魚が幅を利かせ、「日本の地魚」は消えつつある。日本の漁業、水産業の現状を説明し魚大国の復活への戦略を考察。

『与謝野晶子 愛と理性の言葉』  
与謝野晶子 著/914.73円

文学のみならず、評論の世界でも華々しく活躍した作家・与謝野晶子による、美しく力強い言葉の数々を紹介する。

2024年2月

【開館時間】平日:9時～20時  
日祝:9時～17時[★午後5時閉館]

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4★	5 休館日	6	7 おはなし会	8	9	10
11★	12★	13	14 おはなし会	15 休館日	16	17
18★	19	20	21 赤ちゃん おはなし会	22	23★	24
25★ 大人向け 工作会	26	27	28 おはなし会	29	一般(大人向け)イベント おはなし会＝水曜15時～ 赤ちゃんおはなし会 ＝第3水曜11時～	

今月の大人向けイベント

【大人のためのミニチュア工作会】

## 空きビンでヴィネットを作ろう

(ヴィネット＝小型の情景模型)



日時・場所：2024年2月25日(日)午後2時～3時半 南荻窪図書館2階多目的ホール

定員・対象：10名(申込順)中学生以上

申し込み：2月11日(日)午前9時からお電話または南荻窪図書館1階カウンターで受付。

## 2月記念日



### 2月22日 猫の日

猫の日と呼ばれる日は世界中に幾つもありますが、日本では2月22日を「猫と一緒に暮らせる幸せに感謝し、猫とともにこの喜びをかみしめる」記念日として「猫の日実行委員会」と一般社団法人ペットフード協会により1987年に制定されました。

『図書館司書30人が  
選んだ猫の本棚』  
高野一枝 編著/645.7夕

## 分類番号を覚えよう!

【1門 哲学】

図書館の本は「日本十進分類法」に基づく分類番号でジャンル毎に並んでいます。背ラベルに記載があり、最初の大きな区分は10種。頭番号の0～9の数字で判別できます。

今回は頭番号が1の本を紹介。主な取扱は「哲学」「心理」「宗教」です。

『考えるとはどういうことか  
0歳から100歳までの哲学入門』  
梶谷真司 著/104カ